

横堀公園整備電気設備工事

図面目次

No.	名 称
E-01	特記仕様書（1）
E-02	特記仕様書（2）
E-03	付近見取り図・構内配電線路図(改修前)
E-04	引込開閉器盤・街路灯・引込鋼管柱 仕様
E-05	構内配電線路図(改修後)・トイレ周辺詳細図
E-06	トイレ平面図
	仮設計画図(参考図)

横堀公園整備電気設備工事 特記仕様書									項 目	特 記 事 項				項 目	特 記 事 項																									
I 工事概要 1. 工事場所 高知市菜園町1番3号 2. 建物概要																																								
<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">建物名称</td> <td rowspan="2">構造</td> <td rowspan="2">階数</td> <td colspan="2">建築基準法に基づく</td> <td rowspan="2">消防法施行令</td> <td colspan="2">都市計画法に基づく</td> <td rowspan="2">備考</td> </tr> <tr> <td>延べ面積</td> <td>主要用途</td> <td>別表第一</td> <td>用途地域</td> </tr> <tr> <td colspan="9">横堀公園</td> </tr> </table>									建物名称	構造	階数	建築基準法に基づく		消防法施行令	都市計画法に基づく		備考	延べ面積	主要用途	別表第一	用途地域	横堀公園																		
建物名称	構造	階数	建築基準法に基づく		消防法施行令	都市計画法に基づく		備考																																
			延べ面積	主要用途		別表第一	用途地域																																	
横堀公園																																								
3. 工事種目 屋外 構内配電線路 一式 電灯設備 一式 撃立工事 一式 発生材処理 一式 4. 関連工事等 ◎ 土木工事 ◎ 機械設備工事 5. 概成工期 完成期限の()日前 (令和 年 月 日) 6. 部分使用 (工事請負契約書第4条第1項)										配置人員の資格 1名以上/1班は交通誘導警備業務に係る検定合格者(1級又は2級)を配置する工事。 ※ 交通誘導に関し、1名以上/1班は専門的な知識及び技能を有する警備員等を配置する工事。																														
										<table border="1"> <tr> <td>資 格</td> <td>資 格 要 件</td> <td>配 置 人 数</td> </tr> <tr> <td>1.、2級交通誘導警備検定合格者(交通誘導警備員A)</td> <td>交通誘導警備に関して、公認委員会が学科及び実施試験を行い、専門的な知識、技能を有するとしたもの 警備業者における指定講習を受講したもの</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>交通誘導に関し、専門的な知識及び技能を有する警備員等(交通誘導警備員B)</td> <td>警備業者における基本的基礎教育及び業務別教育(警備業法 第2条第1項 第2号の警備業務)を現に受けているもので、交通誘導に関する警備業務に従事した期間(業務経験年数)が1年以上であるもの</td> <td>人</td> </tr> </table>	資 格	資 格 要 件	配 置 人 数	1.、2級交通誘導警備検定合格者(交通誘導警備員A)	交通誘導警備に関して、公認委員会が学科及び実施試験を行い、専門的な知識、技能を有するとしたもの 警備業者における指定講習を受講したもの	人	交通誘導に関し、専門的な知識及び技能を有する警備員等(交通誘導警備員B)	警備業者における基本的基礎教育及び業務別教育(警備業法 第2条第1項 第2号の警備業務)を現に受けているもので、交通誘導に関する警備業務に従事した期間(業務経験年数)が1年以上であるもの	人																					
資 格	資 格 要 件	配 置 人 数																																						
1.、2級交通誘導警備検定合格者(交通誘導警備員A)	交通誘導警備に関して、公認委員会が学科及び実施試験を行い、専門的な知識、技能を有するとしたもの 警備業者における指定講習を受講したもの	人																																						
交通誘導に関し、専門的な知識及び技能を有する警備員等(交通誘導警備員B)	警備業者における基本的基礎教育及び業務別教育(警備業法 第2条第1項 第2号の警備業務)を現に受けているもので、交通誘導に関する警備業務に従事した期間(業務経験年数)が1年以上であるもの	人																																						
										なお、事前に監督職員に検定合格証の写し等の資格要件の確認ができる資料を提出するものとする。 また、警備員に変更が生じた場合は、速やかに監督職員に同様の資料を提出するものとする。																														
										労働安全衛生法第30条第2項に基づき指名をする。 (1.3.5) [1.3.5]																														
II 設備工事仕様 1. 特記仕様 1) 項番は、番号に○印の付いたものを適用する。 2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付いたものを適用する。○印と※印の付いた場合は、共に適用する。 3) 特記事項に記載の()内表示番号は、「公共建築工事標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 4) 特記事項に記載の〔 〕内表示番号は、「公共建築改修工事標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 5) 特記事項に記載の〈 〉内表示番号は、「建築物解体工事共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 2. 適用基準等 国面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官営施設監修の以下による。 ※ 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和4年版 ※ 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和4年版 ※ 公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)令和4年版 ※ 公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)令和4年版 ※ 公共建築設備工事標準規格(機械設備工事編)令和4年版 ※ 公共建築設備工事標準規格(電気設備工事編)令和4年版 ※ 建築物解体工事共通仕様書 令和4年版 給水外線工事については、高知市上下水道局発行の「給水装置工事施工要領」による。 3. 「週休2日制モデル工事」の実施について ○対象 (・発注者指定期型 ○受注者希望型) 本工事は、工事着手日から工事完成日までの間の土曜日及び日曜日を現場の休工日の基本とする 「週休2日制モデル工事」の対象工事である。実施にあたっては高知市「週休2日制モデル工事」 試行要領(整総工事編)による。 (https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/123/syukyuhutsuka.html) ・対象外(理由):										16 総括安全衛生管理義務者の指名 ⑪ 発生材の処理					17 特別な材料の工法 24 技能士の適用 25 完成時の提出物					26 公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書による。 機器等はメーカー名、寸法、形式名、品番及び製造番号を記入する。 a) 黒表紙金文字製本(A4版) (完成図、官公庁届出書、取扱説明書、保証書、機器決定図、各種試験成績書、サービス体制表、その他監督職員の指示するもの。) b) 完成図2枚折り製本(A3版) c) CADデータ(画面1枚につき1ファイル) d) PDFデータ(全画面を1ファイル) e) 建築物等の利用に関する説明書(説明書(A4版)、電子データ) f) 工具類(・錫鉄蓋フック・制水弁ハンドル・掃除口ハンドル)																				
															(1.5.2) [1.6.2] (1.7.1) [1.11.1] 1部 ※ 要 不要																									
										27 建築物等の利用に関する説明書 28 取扱い説明 29 不当要求等への対応					30 消防計画 31 工事用水・電力					32 不正経油の使用の禁止 33 構内既存の施設(用水) 34 構内既存の施設(電力) 35 構内既存の施設(施設利用) 36 構内既存の施設(消防)																				
																				37 電気主任技術者への報告 38 工事特性等					(1.7.3) [1.11.1] (1.7.3) [1.11.3] (1.7.3) [1.11.3]															
										39 横堀公園整備電気設備工事										40 係長																				
																				41 係長補佐																				
																				42 団面番号																				
																				E - 01																				
										43 工事名																														
										44 団面名 特記仕様書(1)					45 更新日 2024.04.01					46 作図年月																				

項目	特記事項	項目	特記事項	機器取付高																															
電気設備特記仕様		20 非常用照明の照度測定	各部屋2箇所以上を測定し、避難動線を考慮した位置とする。																																
① 機材	メーカーリストによる。	㉑ 一般照明の照度測定等	照明全数において、センサの動作及び機能の確認を含む照度測定を行い、測定結果を監督職員に提出する。 ※照度測定 (100%点灯時 (※夜間・昼間))・星光率 (調光制御点灯時 (※夜間・昼間))	接地用端子箱 地上、床上～中心 500 雷保護接地端子箱 床上～下端 800 接地極埋設桿 地上～中心 600 室内端子盤 (廊下、室内) 床上～下端 300 中間端子盤 (E.P.S. 電気室) 床上～中心 1,500 親時計 床上～中心 1,500 (上端1,900以下) 子時計、スピーカ 床上～中心 (天井高) × 0.9 ※2 アッテネータ 床上～中心 1,300 インターホン 床上～中心 1,300 外部受付用インターホン子機 床上～中心 ※1 呼出ボタン (パリアフリートイレ) 床上～中心 ※1 復帰ボタン (パリアフリートイレ) 床上～中心 1,800 廊下表示灯 (パリアフリートイレ) 床上～中心 2,000 テレビ機器収容箱 床上～中心 1,800 火報受信機 (複合盤) 床上～操作部 800～1,500 副受信機 床上～中心 1,500 火報総合盤 床上～中心 800～1,500 ガス漏れ検知器 (L.P.ガス) 床上～中心 300 ガス漏れ検知器 (都市ガス) 天井面～中心 (天井面) -200																															
② 他工事との取り合い	はり貫通部のスリープ ※本工事・別途工事 補強・本工事※別途工事	22 受変電設備	・電力ヒューズ (現用の定格値) を予備用に同数量納入し、電気室等に保管する。 ※S06制御装置の外箱は原則としてステンレス製とする。 ※変圧器に防振ゴムを取り付ける場合は、地震による変位を抑制するための機能を要する。																																
	自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアチェック、フロアーヒンジ ・本工事※別途工事	23 テレビ共同受信設備	分歧器、分配器、直列ユニットはC.S.・B.S.・U.H.F共用形 (デジタル放送対応品)とする。 電界強度の測定 ・要・不要 (a)受信レベル (b)ビット誤り率(BER) (c)変調誤差比(MER) (d)受信画質																																
	天井埋込型器具の取付箇所の下地材の切込み及び補強 ・本工事※別途工事 (墨出しは本工事) ただし、ダウンライト等、切込み寸法が小さい場合は除く	㉔ 構内埋設線路	※測定内容に関しては、監督職員と協議すること。 埋設深さ・一般敷地 600mm以上・舗装道路 600mm以上・公道 800mm以上 地中管路には、管下50mm、管上100mm程度保護砂を入れる。																																
	天井点検口の取付箇所の下地材の切込み及び補強 ・本工事※別途工事 (墨出しは本工事)	㉕ ハンドホール	水抜き穴は現場の水位を確認の上、要否を検討すること。																																
	軽量鉄骨壁のボックス取付用の下地材の切込み及び補強 ※本工事・別途工事	26 耐震施工	設備機器の固定等は、国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修の「建築設備耐震設計・施工指針(2014年版)」及び建設大臣官房官庁常総部監修の「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説(平成8年版)」による。 局部震度法による設計用標準震度は、構造体の耐震安全性の分類、設備機器の重要度及び設置階により、選定する。 なお、施工に先立ち、耐震強度計算書を監督職員に提出し、承認を受けるものとする。 備考 100kg以上の機器に適用するが、それ以下の機器については監督職員と協議する。 地域係数は1.0とし、設計用鉛直地震力は設計水平地震力の1/2とする。																																
	埋込型分電盤、端子盤等の板枠 ※本工事・別途工事 補強・本工事※別途工事	27 耐震施工	施設の分類 ・特定の施設 重要機器 ・受変電設備 ・自家発設備 ・蓄電池設備 ・無停電電源装置 ・その他 ()																																
③ 電線類	照明器具、幹線等の吊ボルト用インサート ※本工事・別途工事	28 耐震施工	・幹線用分電盤																																
	屋内の電気室、自家発電室などの基礎、油圧堤、ビット(ふたを含む)・本工事※別途工事																																		
	屋外の受変電設備基礎 ※本工事・別途工事																																		
	動力機器(電動機など)への接続 ※本工事・別途工事																																		
	電話保安器用接地 ※本工事・別途工事																																		
④ 電線管	EMケーブルとする。EMケーブルで規格等の記載のないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。 耐火ケーブル(F.P.)及び耐熱ケーブル(H.P.)はシースに耐熱性ポリエチレンを用いたものとする。																																		
	屋外露出配管 钢管を使用する場合 ※溶融亜鉛めっき・プライマ処理後指定色塗装(2回塗り) ビニール電線管を使用する場合 ※カラーラー管を使用する P.F.管は単層管(タイプ-25)とする。																																		
⑤ 呼び線	長さ1m以上の入線しない電線管には1.2mm以上の樹脂被覆鉄線を挿入する。																																		
⑥ フラッシュプレート材質	・樹脂製 ◎新金属・ステンレス																																		
7 カバーブレート	用途別表示としてシール等を貼付する。																																		
⑧ 接地極	※下記による。なお接地棒E.Bの長さは1,500mmとする。 <table border="1"><thead><tr><th>接地の種類</th><th>記号</th><th>接地抵抗値</th><th>接地極</th></tr></thead><tbody><tr><td>共同接地</td><td>E.A E.D</td><td>10Ω以下</td><td>E.B (14φ) × 3連-2組</td></tr><tr><td>A種</td><td>E.A</td><td>10Ω以下</td><td>E.B (14φ) × 3連-2組</td></tr><tr><td>B種</td><td>E.B</td><td>200Ω以下</td><td>E.B (14φ) × 3連-2組</td></tr><tr><td>C種</td><td>E.C</td><td>10Ω以下</td><td>E.B (14φ) × 3連-2組</td></tr><tr><td>D種</td><td>E.D</td><td>100Ω以下</td><td>E.B (10φ) × 1</td></tr><tr><td>雷保護</td><td>E.L</td><td>10Ω以下</td><td>E.P. × 1</td></tr><tr><td>高圧避雷器</td><td>E.L.H</td><td>10Ω以下</td><td>E.B (14φ) × 3連-2組</td></tr></tbody></table>	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極	共同接地	E.A E.D	10Ω以下	E.B (14φ) × 3連-2組	A種	E.A	10Ω以下	E.B (14φ) × 3連-2組	B種	E.B	200Ω以下	E.B (14φ) × 3連-2組	C種	E.C	10Ω以下	E.B (14φ) × 3連-2組	D種	E.D	100Ω以下	E.B (10φ) × 1	雷保護	E.L	10Ω以下	E.P. × 1	高圧避雷器	E.L.H	10Ω以下	E.B (14φ) × 3連-2組		
接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極																																
共同接地	E.A E.D	10Ω以下	E.B (14φ) × 3連-2組																																
A種	E.A	10Ω以下	E.B (14φ) × 3連-2組																																
B種	E.B	200Ω以下	E.B (14φ) × 3連-2組																																
C種	E.C	10Ω以下	E.B (14φ) × 3連-2組																																
D種	E.D	100Ω以下	E.B (10φ) × 1																																
雷保護	E.L	10Ω以下	E.P. × 1																																
高圧避雷器	E.L.H	10Ω以下	E.B (14φ) × 3連-2組																																
	・図面特記による。																																		
⑨ 埋設表示	雷保護設備用及び共同接地極の表示 ◎黄銅板製・ステンレス製 上記以外の接地極及び地中記線の表示 80φ×300のコンクリート杭又は、プラスチック杭に方向種別を彫り込んだもの。ただし、鍛造された場所は鉄製品とする。 地中記線には電圧、線路長に關係なく標識シート(ダブル)を管頂と地表面の中間に設ける。																																		
10 再使用機器	取外し再使用機器は、清掃及び絶縁抵抗測定の上、取付のこと。																																		
⑩ 絶縁抵抗等の測定	工事着手前に既存の電気設備の絶縁抵抗等を測定し、測定表を監督職員に提出する。																																		
12 補修など	工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならない補修する。																																		
13 屋上・屋側の支持金物	原則としてステンレス製とする。(柱金物は除く)																																		
14 結露防止	内側断熱施工される構造体のコンクリートに埋込むボックス等には、断熱材等を取り付ける。																																		
15 はつり	既存のコンクリート床・壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターを用いる。																																		
16 あと施工アンカー	あと施工アンカー作業における技能者は、あと施工アンカーエクスプローラー施工に関する十分な経験と技能を有するものとする。																																		
⑭ 配線器具	タンプラスイッチは大角型通用形(ネーム入)とする。 壁付コンセントは原則として大角型通用形とし、通用形以外はプラグ付とする。 単相200V、発電機回路等のコンセントは、ブレードに電圧・電源等の表示を行う。 呼出ボタンは点字付とする。																																		
⑮ 照明器具等の接地	接地線は原則としてIE 1.6mm以上(緑色)とする。また、ケーブルの一芯を使用する場合は、緑色の芯線とする。																																		
⑯ 照明器具用位置ボックス	ケーブル配線の位置ボックスは原則としてアウトレットボックスとする。 ケーブル配線で照明器具が送り端子付のもの(定格電流15A以上)及び配線が末端となるものは位置ボックスを設けなくてよい。																																		

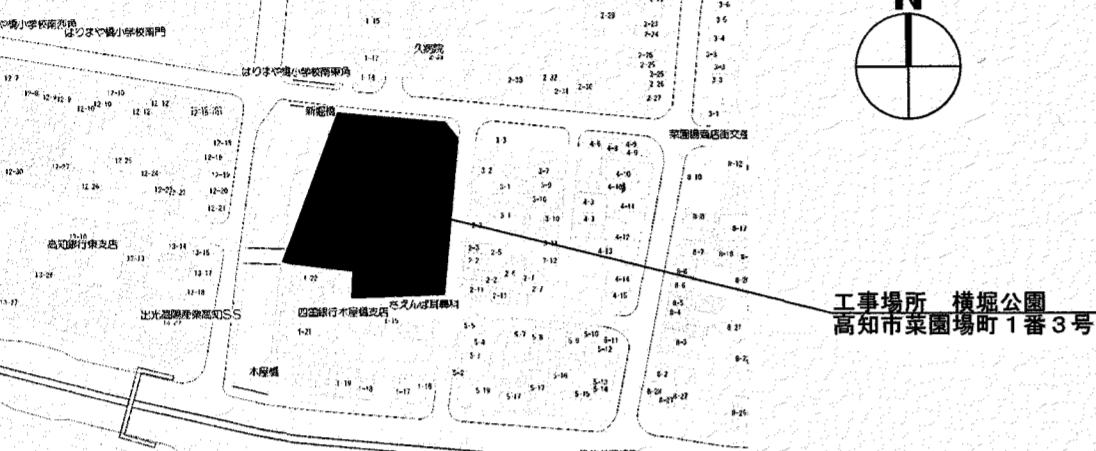
高知市 都市建設部 公共建築課

工事名	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
横堀公園整備電気設備工事					
図面名	特記仕様書(2)	更新日	2024.04.01	作図年月	
					E - 02

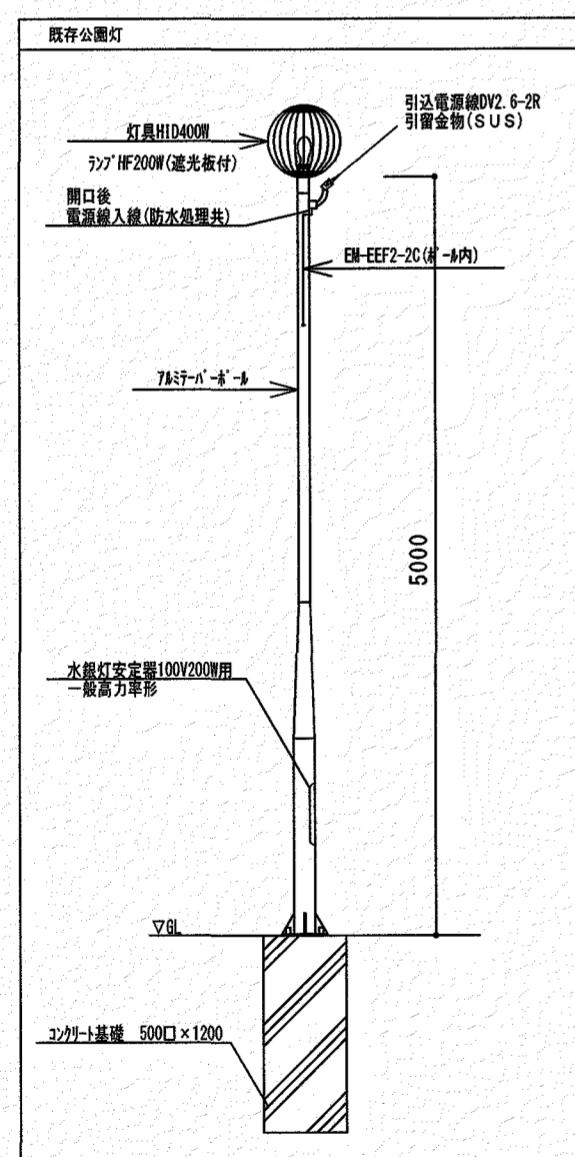
工事概要

- 横堀公園の再整備にあたり、公園内の電気設備工事を行うもの。
- 引込柱・引込盤・公園灯の撤去・新設
- 既設時計の撤去
- 既設埋設配管(配線共)・架空配線の撤去
- 新設トイレ(別途土木工事)の電灯・誘導支援設備の新設

*実質工期8ヶ月程度



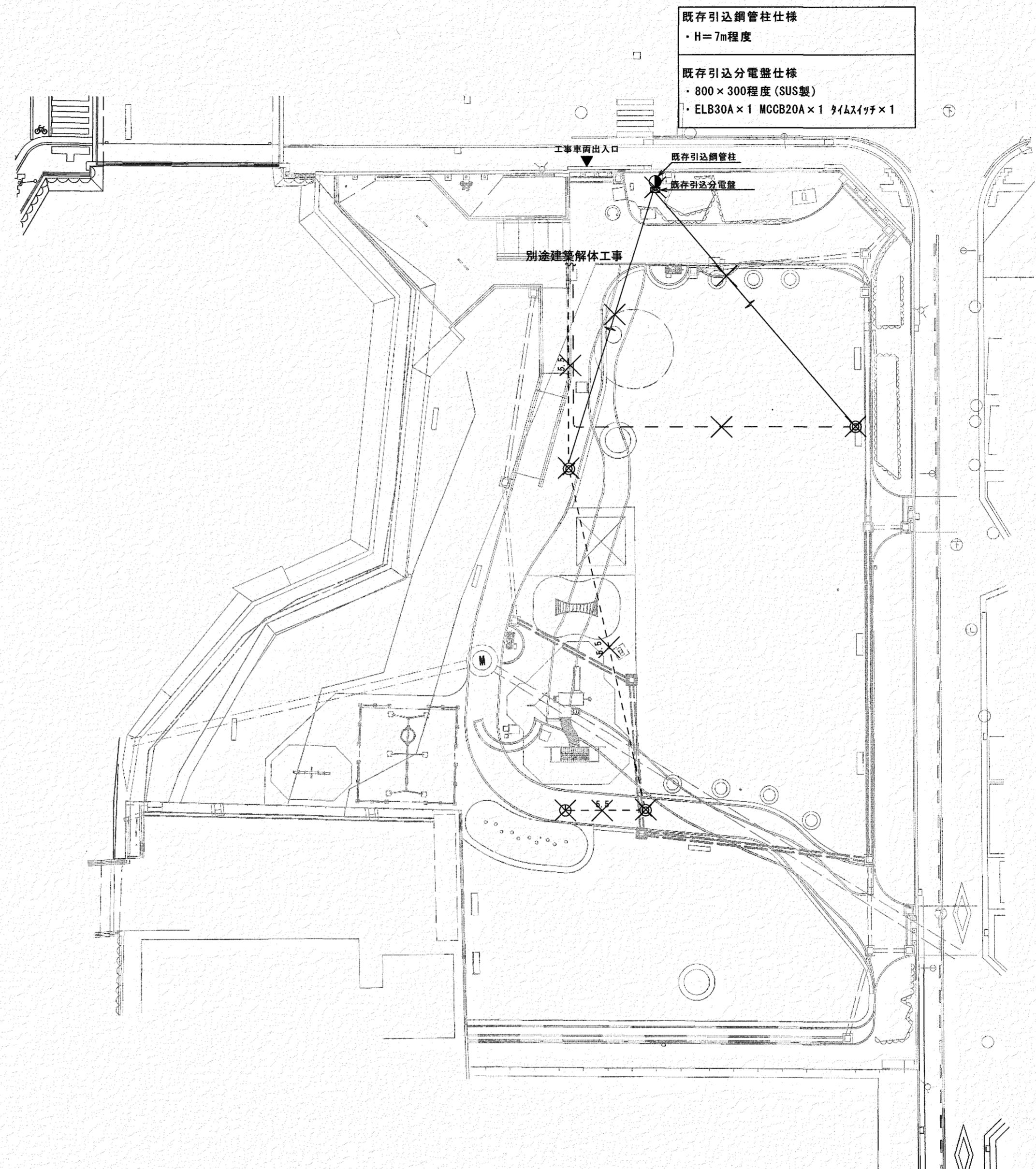
付近見取り図



既存公園灯

—+— 架空 DV2.6-2R
- - - 埋設 CV5.5-2C (FEP30)
- - - 埋設 CV3.5-2C (FEP30)
◎ 既設街路灯 コンクリート基礎共 詳細は左図とする
○ 既設木一郎型時計 コンクリート基礎共

図中、Xは撤去を示す



構内配電線路図(改修前) S=1:300

既存公園灯姿図(参考) S=1/50

高知市 都市建設部 公共建築課

工事名

横堀公園整備電気設備工事

図面名 付近見取り図・構内配電線路図(改修前)

縮尺

S=1:300

作図

係

係長

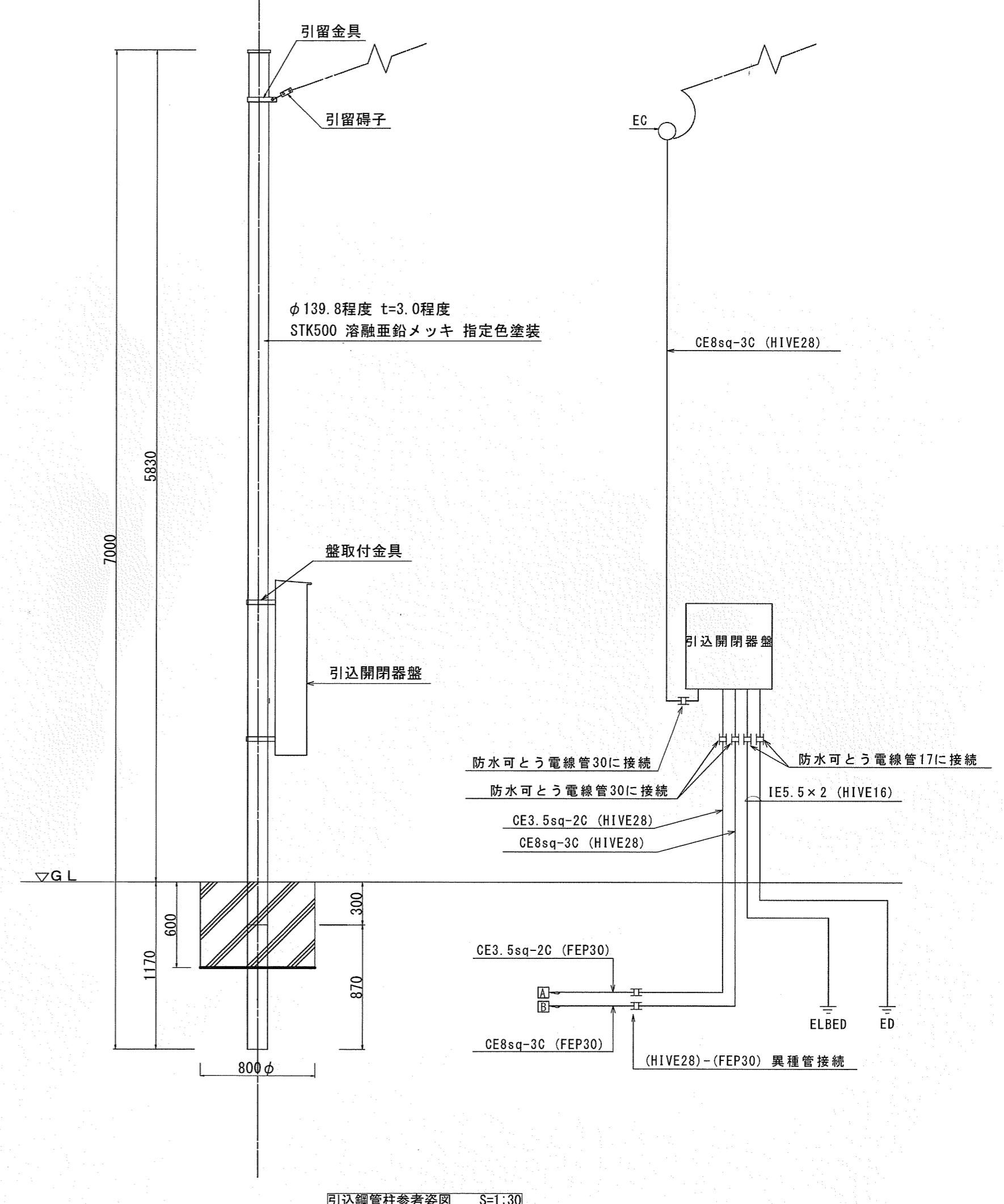
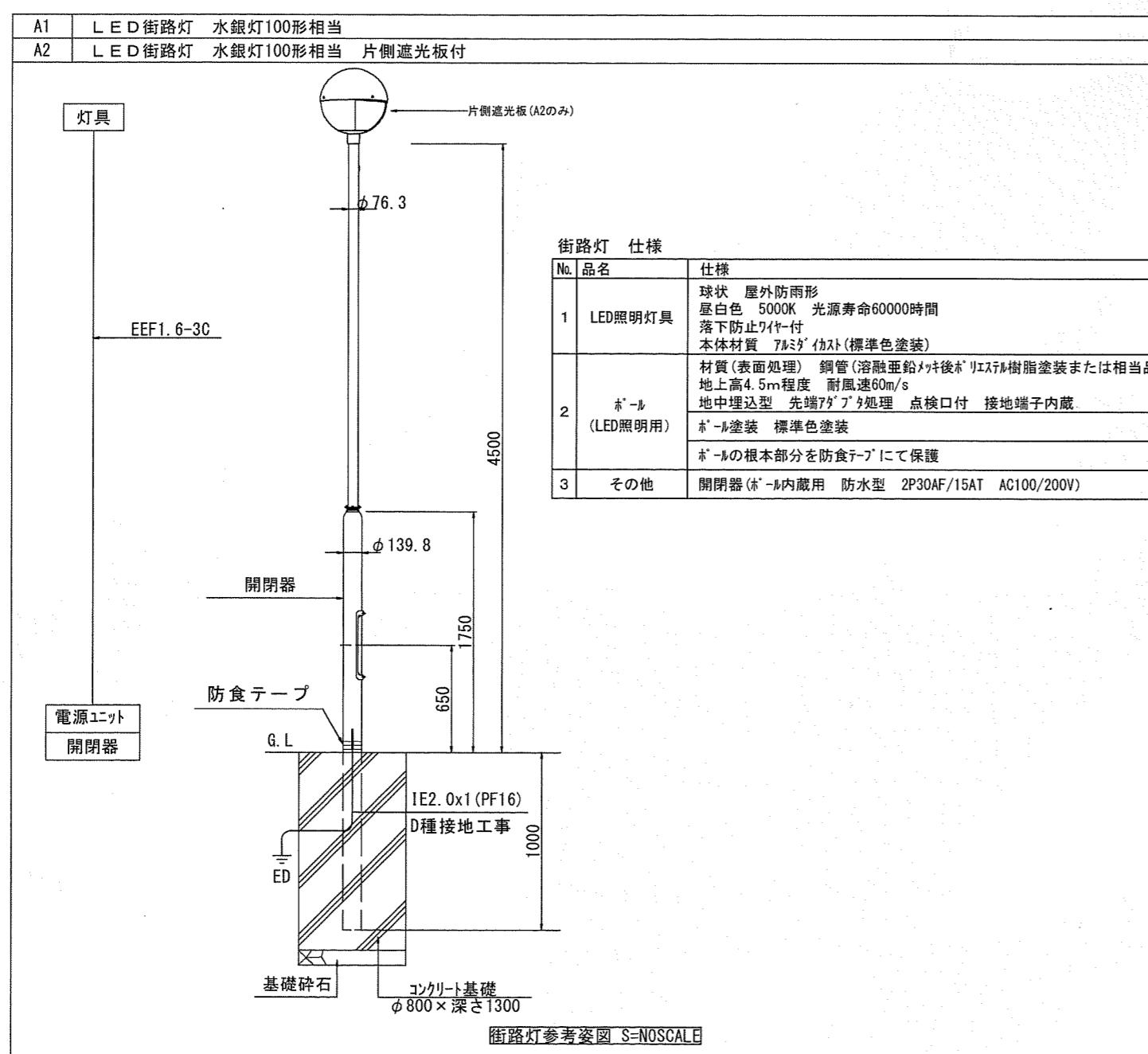
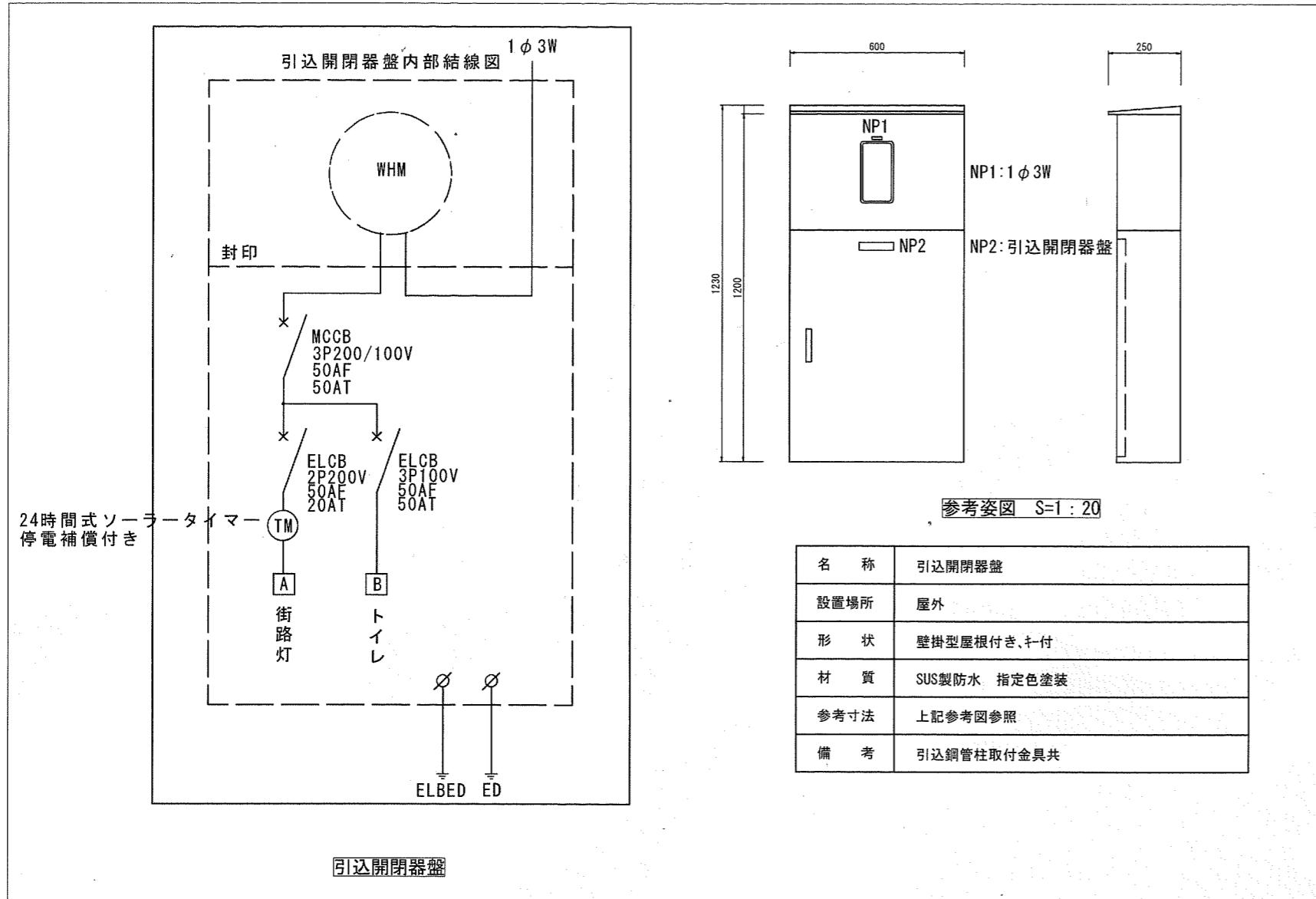
課長補佐

監査

監査

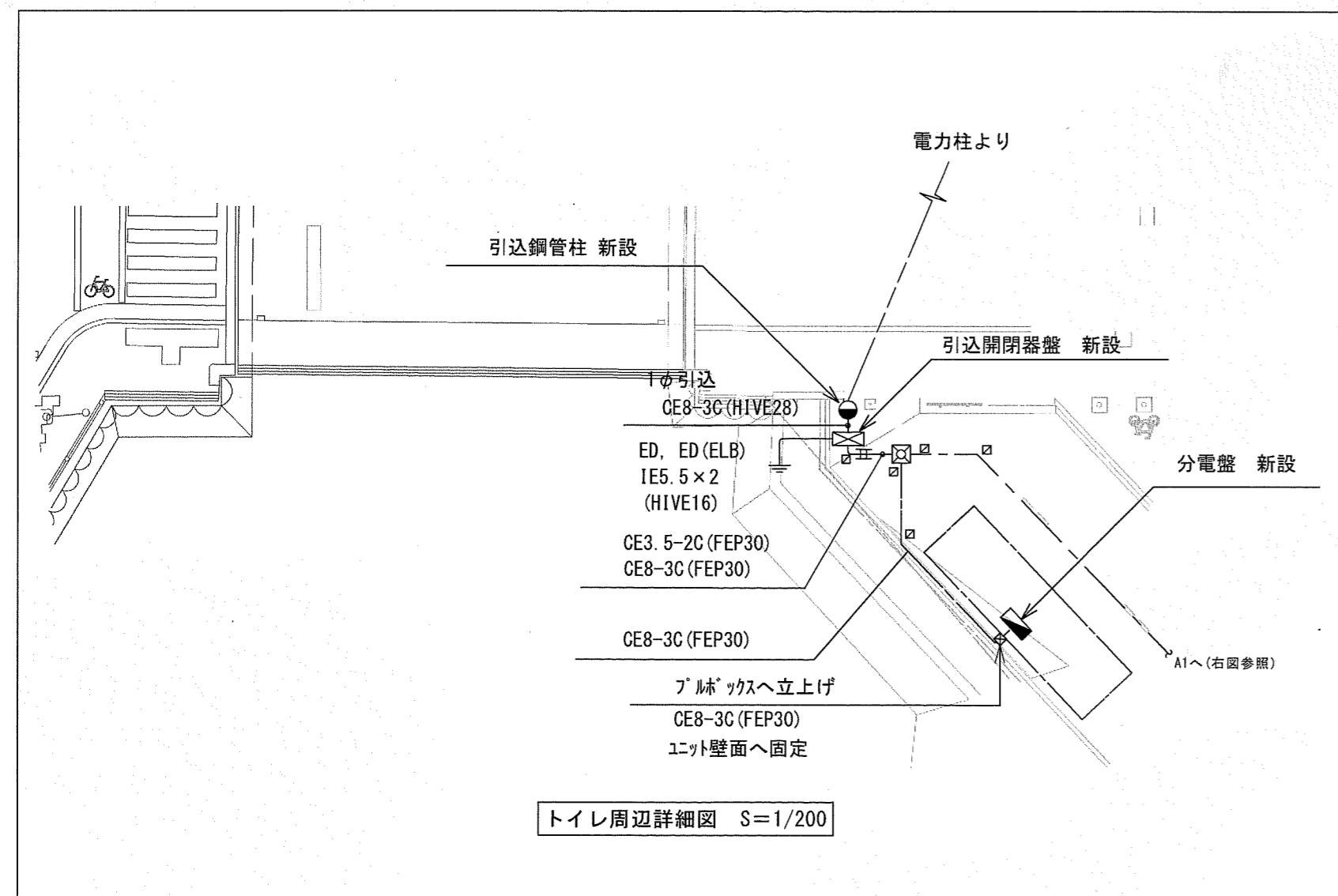
図面番号

E - 03

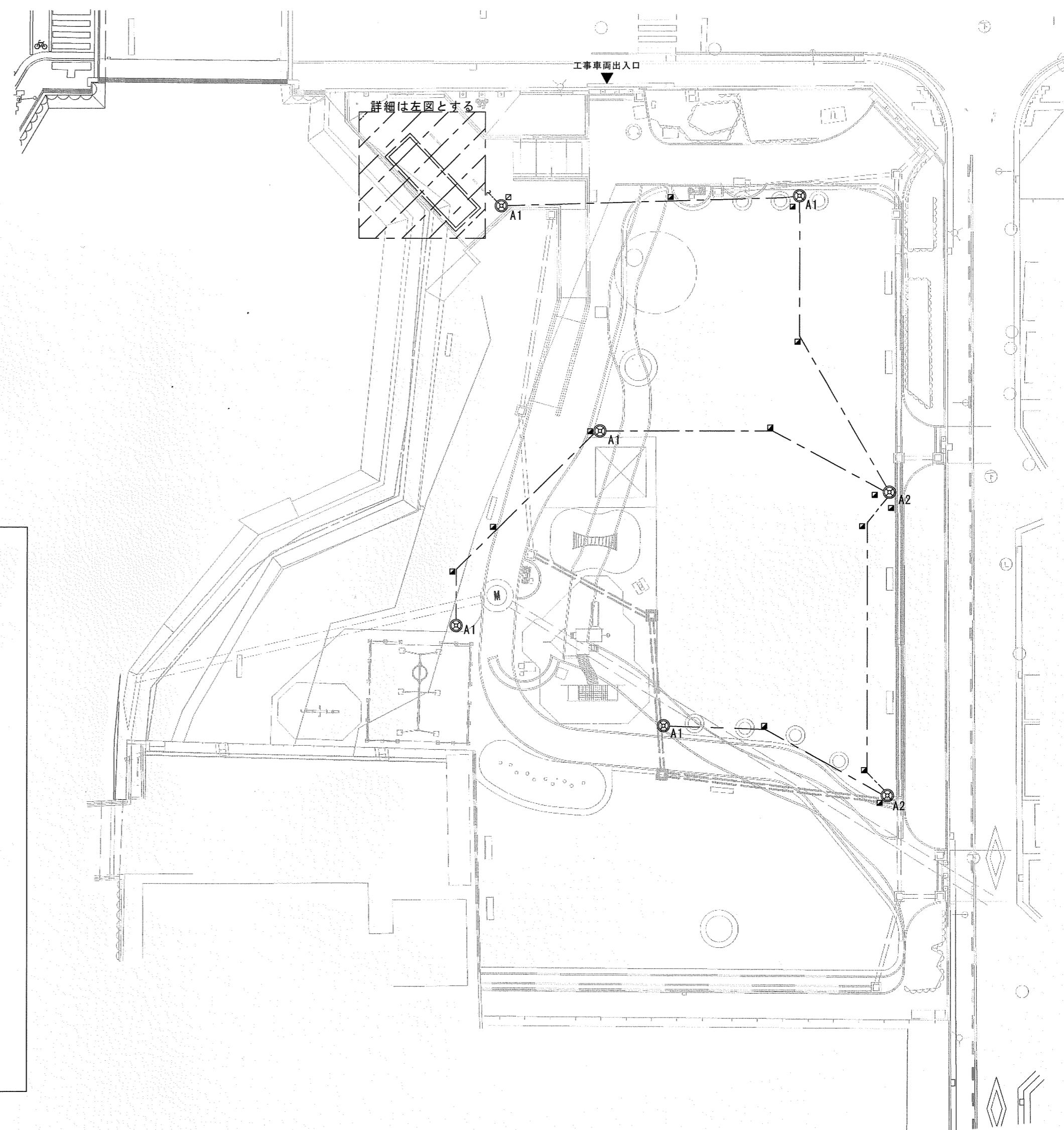


新設凡例

□	ハンドホール H1-6 + 鉄蓋 R8K-60
■	埋設標 コンクリート製
□	埋設標 鉄製
---	CE3.5-3C(FEP30)
◎	新設街路灯 (A1・A2) 詳細はE-04参照
—	(FEP30) - (HIVE28) に異種管接続を行う
	地中より引込開閉器盤への立上げ部分はHIVE管にて行う
	引込開閉器盤への接続は防水可とう電線管にて行う



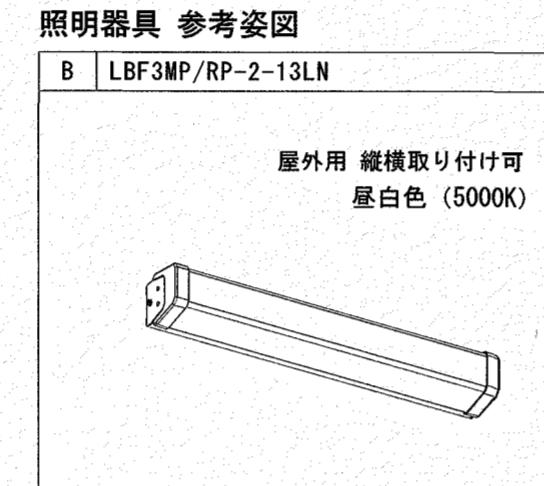
高知市 都市建設部 公共建築課



工事名	係	係長	課長補佐	圖面番号
横堀公園整備電気設備工事				E - 05
図面名 構内配電線路図(改修後)・トイレ周辺詳細図	縮尺	S=1:300, 1:200	作図	年 月

留意事項	
・トイレ内打込配管及びアウトレットボックスは別途工事とする	
・トイレ外配管・配線は地中埋設とする	
・地中からブルボックスへの立ち上げとアース配管はHIVEとする	

凡 例		
記 号	名 称	備 考
	新設電灯盤 L-1	トイレ呼出警報回路付
	LED ブラケット	参考姿図参照
(S)	人感知センサー 親機	広角検知型 壁付(明るさセンサー付)
(S)	人感知センサー 子機	広角検知型 壁付
(WP)	2EETコンセント	防水抜け止め
[A]	ブルボックス	300×300×200 (VE) 防水 電灯用
[B]	ブルボックス	200×200×200 (VE) 防水 電灯用
(○)	アウトレットボックス	別途工事
--//--	IE1.6x2(PF16)	
--//--	IE1.6x2 E1.6(PF16)	
-----	CE2sq-3C(FEP30)	



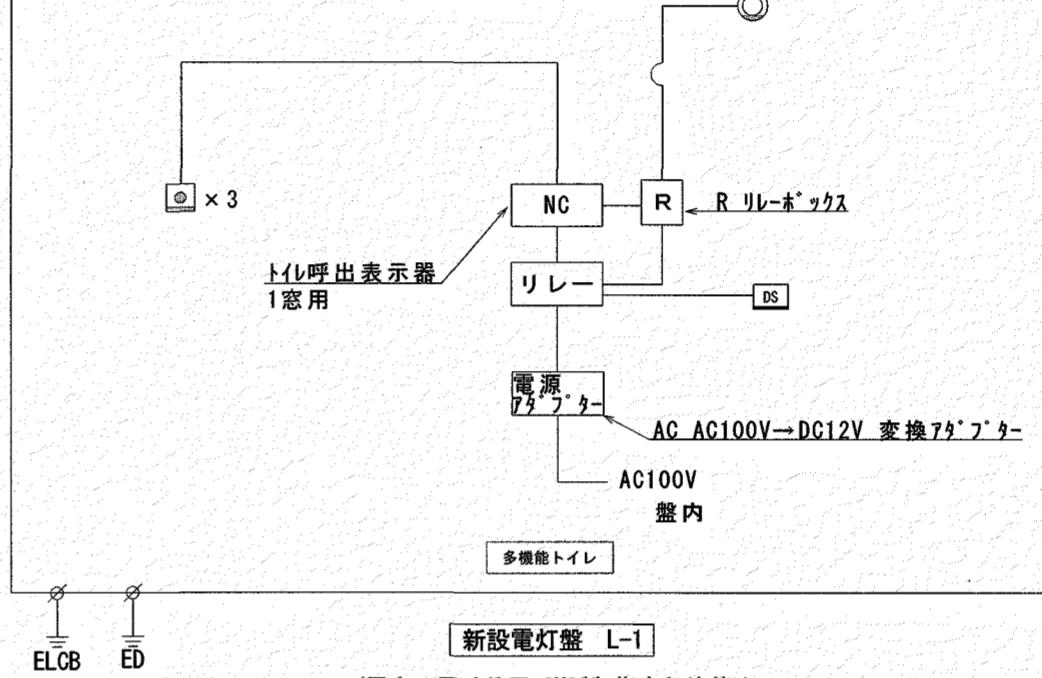
引込開閉器盤より
1φ3W 100/200V

CE 8sq-3C

負荷名称	No	負荷名称	No
男子トイレ照明	①	女子トイレ照明	②
多機能トイレ照明	③	多機能トイレコンセント	④
トイレ呼出	⑤	予 備	⑥
予 備	⑦	予 備	⑧

ELB 2P20A×1
MCCB 2P20A×7

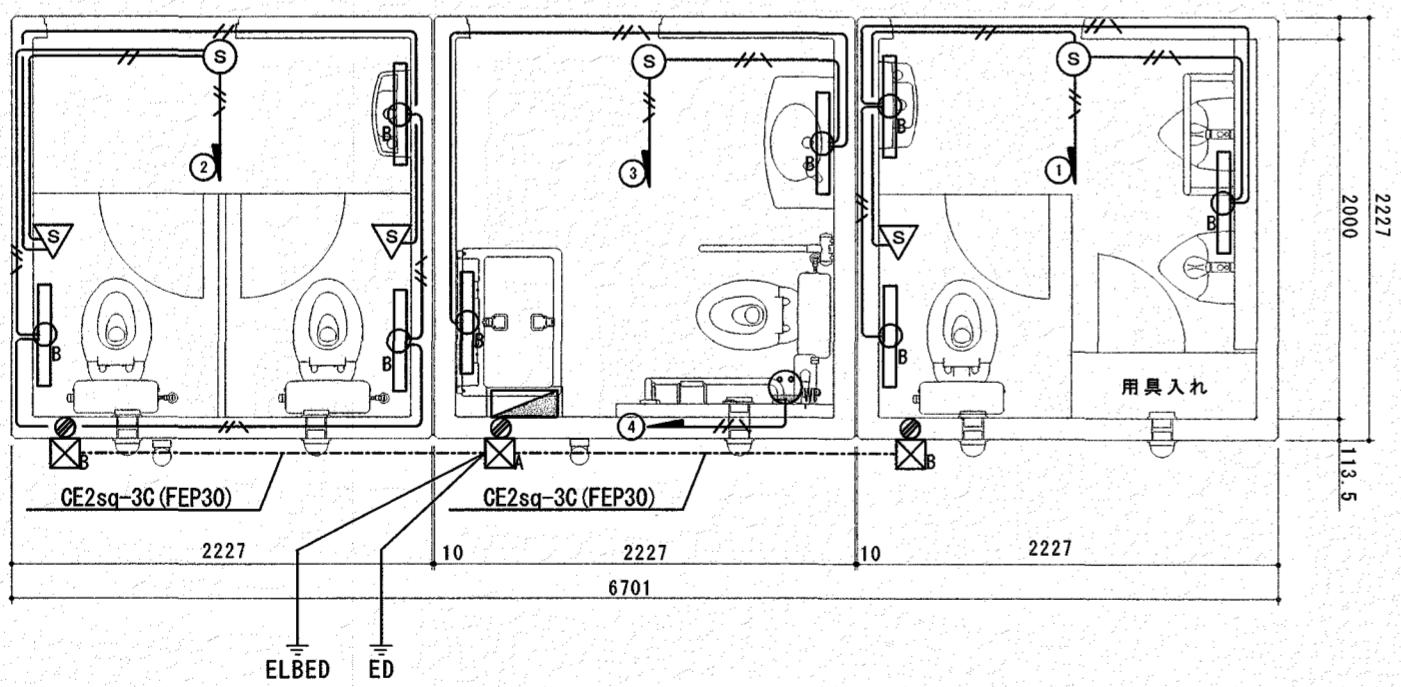
トイレ呼出警報回路：電灯盤L-1に組込



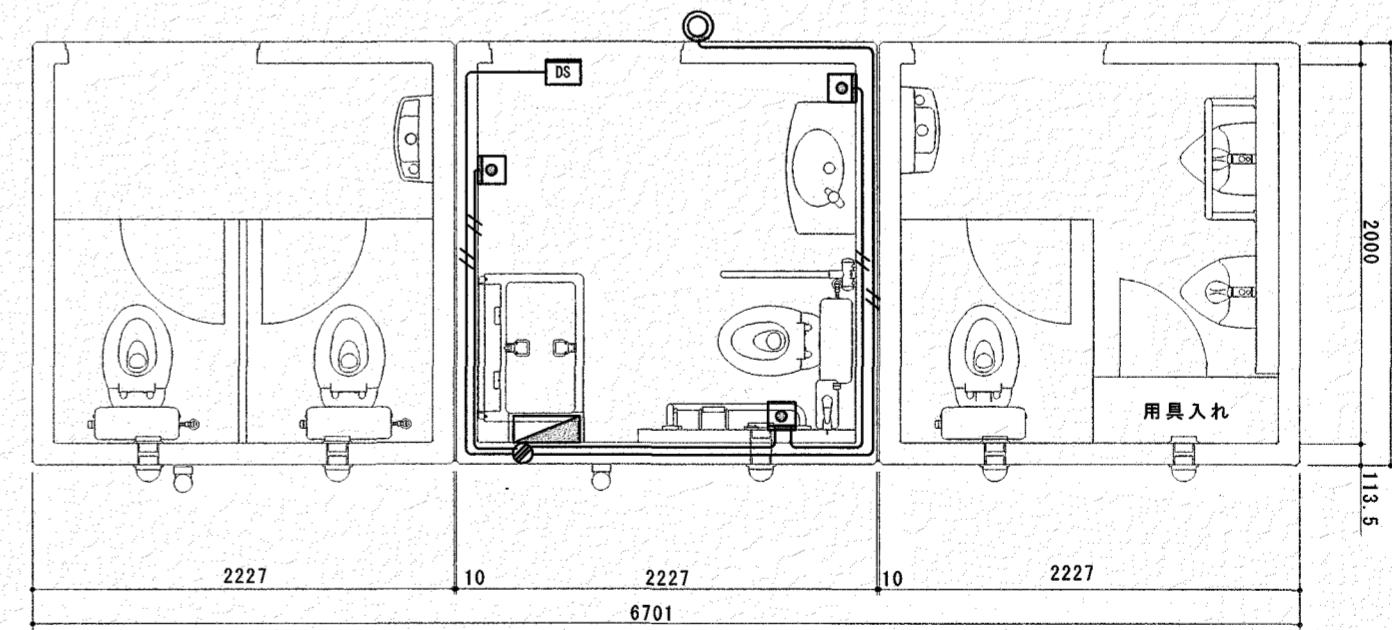
新設電灯盤 L-1

(室内・屋外兼用 SUS製 指定色塗装)

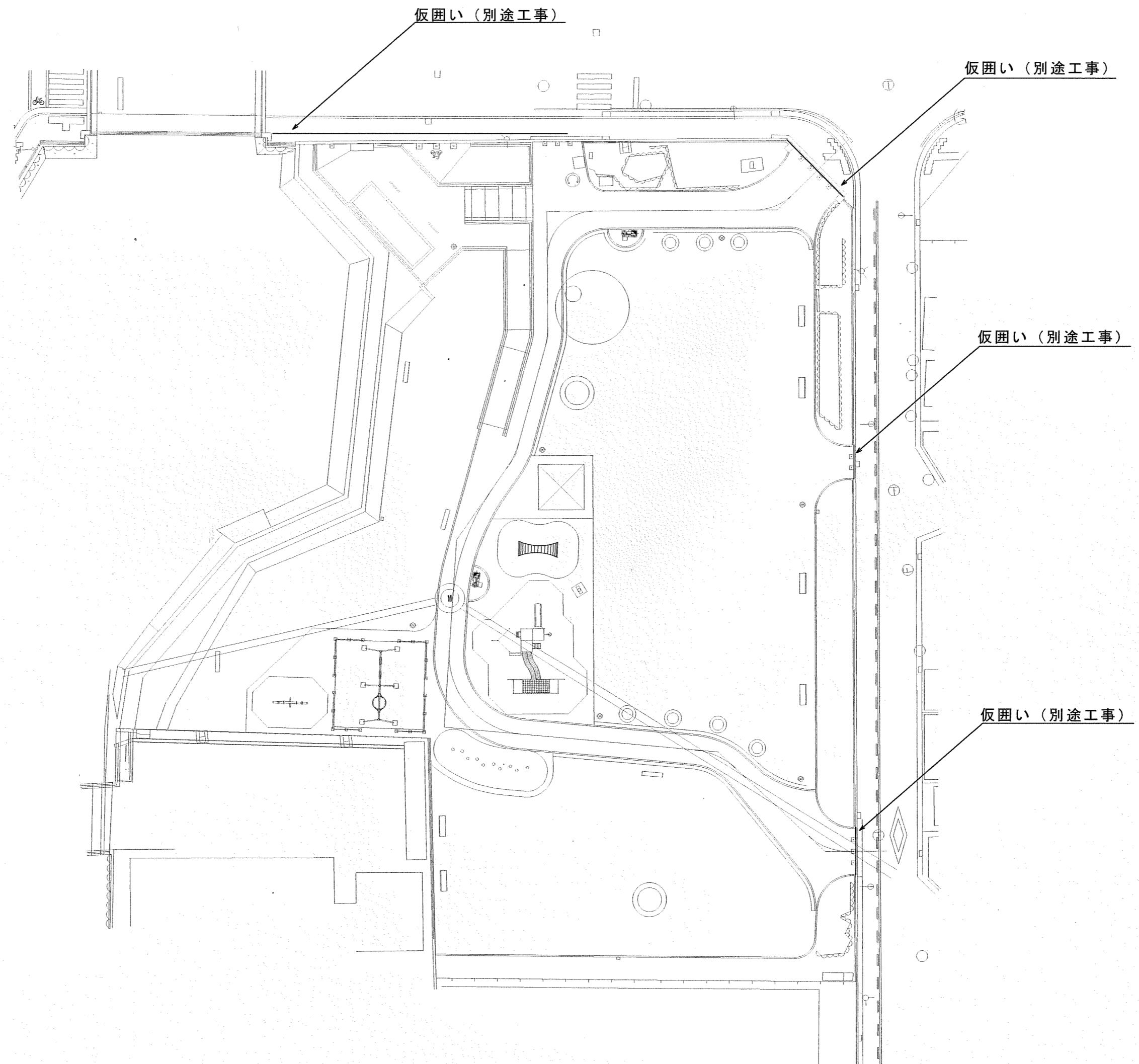
記 号	名 称	備 考
[O]	非常押釦	点字付き 引き紐付き
[DS]	薄型ドアスイッチ	
(○)	警報ランプ	ブザー付 防水
--//--	EM-AE1.2-2C	



電灯設備 S=1:40



誘導支援設備 S=1:40



仮囲い 参考図

S=1/FREE

工事名	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
高知市 都市建設部 公共建築課	横堀公園整備機械設備工事				
図面名	仮設計画図(参考図)	作図	2024年	5月	